

HRとは 要点まとめ



※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。
※当資料は、2025年月5時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

HR（Human Resources）は「人的資源（人材）」を意味し、人材を企業の最も重要な資産と捉え、その能力を最大限に活かす考え方です。少子高齢化や人材の多様化が進む中で、HRの重要性はますます高まっています。単なる労働力としてではなく、企業の成長を支える中核的な資産として人材をどう活用するかが問われているのです。

HRと人事部の違い

HRは、採用、育成、評価、マネジメントなど幅広い領域を担い、経営戦略と連動した「攻めの人事」が特徴です。一方、人事部は採用や人事評価など管理的な業務が中心で、運用寄りの役割が一般的です。近年では、海外やベンチャー企業を中心に、HR部門が人事機能を包括的に担う体制が広がっています。

HRに含まれる主要な領域

領域名	概要
採用人事	経営目標達成に向けた最適な人材の採用計画立案から入社まで。入社後の定着・活躍まで見据えた連携が重要。
配置・異動	社員の能力や特性、事業状況を考慮した配置・異動。社員の希望を反映する制度（社内公募制度など）の運用も含む。
評価制度の整備	人事制度（評価制度、賃金制度、等級制度）の整備。社員の評価を育成や処遇に活用。

HRに含まれる主要な領域

領域名	概要
育成・研修・オンボーディング制度の整備	社員を組織に貢献する人材へ育てる計画・実施。新入社員の即戦力化・離職率低下を目的としたオンボーディングや各種研修。
人事戦略のプラン立て・実行	企業経営の観点からHR各分野を最適化する戦略の立案・実行。人材育成計画や人事評価・報酬制度の決定など。
労務・福利厚生	社員の労働条件や働きやすい環境の整備。就業規則、社会保険、手当、健康診断など、従業員エンゲージメント向上に寄与。
組織開発	組織の関係性を深め、活性化させる取り組み。良好な人間関係や心理的安全性確保に向けたマネジメント層研修や指示系統の改善。

HR領域に活用できるHRテックとは？

HRテック（Human Resources Technology）とは、ビッグデータやクラウド、AIなどを活用し、人事課題を解決する技術やサービスの総称です。採用管理、労務・給与・勤怠管理、目標やエンゲージメントの支援など、幅広い分野で導入が進んでいます。

注目される背景には、**生産年齢人口の減少や働き方の多様化、テクノロジーの進化**があります。限られた人材で成果を上げるには、業務効率化と柔軟な対応が不可欠です。HRテックは、企業規模を問わず、柔軟で効果的な人事・労務運営を実現する手段として注目されています。